※令和４年度以降入学生用

学校番号	１００１

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	映画で学ぶ社会	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、単に映画を鑑賞するだけでなく、制作された時代背景や制作された意図、現代社会とのつながりを理解した上で、日本や世界の社会の在り方について、多様な見方や考え方を身につけます。また、映画で取り上げられた事柄（歴史、地理、政治・経済、社会情勢など）について調べた内容を発表する力を身につけることを目指しているので、積極的に授業に参加することが必要です。

2　学習の到達目標

（１）映画や制作された背景などを通して、現代社会の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
（２）映画や制作された背景などを通して、地理や歴史に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
（３）映画や制作された背景などを通して、地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	映画を通して現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	映画を通して、地理や歴史にかかわる事象を多面的・多角的に考察したり、社会課題の解決に向けて議論したりしている。	映画を通して学んだ地理や歴史にかかわる知識を活用して、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	欧州史の映画から学ぶ	『グラディエーター』から学古代ローマ帝国時代 『仮面の男』から学ぶフランス絶対王政	a:映画から欧州史に関する知識を理解している。 b: 映画から学んだ欧州史に関する知識を用いて、欧州の文化や歴史を多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 映画から学んだ欧州史に関する知識を用いて、欧州の文化や歴史にかかわる諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート ワークシート
	米国史を取り上げた映画から学ぶ	『パトリオット』から学ぶアメリカ独立戦争 『ラストサムライ』から学ぶ江戸末期から明治初期の日米関係 『ヘルプ～心がつなぐストーリー～』から学ぶアメリカ公民権運動	a:映画から米国史に関する知識を理解している。 b: 映画から学んだ米国史に関する知識を用いて、米国の文化や歴史を多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 映画から学んだ米国史に関する知識を用いて、米国の文化や歴史にかかわる諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート ワークシート
後期	戦争をテーマにした映画から学ぶ	『プライベート・ライアン』から学ぶ第二次世界大戦 『ライフ・イズ・ビューティフル』から学ぶユダヤ人の強制収容	a:映画から第二次世界大戦に関する知識を理解している。 b: 映画から学んだ第二次世界大戦に関する知識を用いて、世界大戦など戦争に関して多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 映画から学んだ第二次世界大戦に関する知識を用いて、戦争にかかわる諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	現代をテーマにした映画から学ぶ	『ライオン』から学ぶ現代のインド社会 『国際市場で逢いましょう』から学ぶ朝鮮戦争	a:映画からインドや東アジアの社会情勢に関する知識を理解している。 b: 映画から学んだインドや東アジアの社会情勢に関する知識を用いて、現代社会の諸課題を多面的・多角的に考察し、表現している。 c: 映画から学んだインドや東アジアの社会情勢に関する知識を用いて、現代社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度